那覇市在宅医療・介護連携推進事業　ロジックモデル（指標案）

入退院支援連携

日常の療養支援連携

番号 D　個別取組

D1 病院・在宅医療・介護関係者に対し入退院支援連携に関するルール・マナーを普及・啓発

		取組	アウトプット	
1	★	多職種を対象に「てぃーあんだーるーる～入退院支援連携コンセンサスブック～」作成のための意見交換会」を開催	意見交換会の開催数	初版：54回 第2版：31回
2	★	「てぃーあんだーるーる～入退院支援連携コンセンサスブック～を用いた在宅医療・介護関係者と病院関係者の研修会」を開催	意見交換会の開催数	R7：1回
3	★	身寄りがない方の入退院支援連携に関する心得を作成するための作業部会を開催	意見交換会の開催数	R7：1回

D2 病院と在宅医療・介護関係者を対象に入退院に関する知識・スキルが高い人材を育成

		取組	アウトプット	
4	★	医療関係者に介護に関する研修会を開催	開催数（人数）	R6：2(100) R7：
5	★	介護関係者に医療に関する研修会を開催	開催数（人数）	R6：3(154) R7：
6	★	医療・介護関係者に多職種連携研修会「医療・介護スクラム塾」を開催	開催数（人数）	R6：3(153) R7：
7	★	在宅医療同行訪問研修を実施※	参加事業所数（人数）	R6：2(2) R7：
8		身寄りがない方への意思決定支援研修会を開催	開催数（人数）	R6：1(39) R7：

※令和8年度より在宅医療に必要な連携を担う拠点事業へ移行

D3 地域の医療・介護資源の可視化と普及・啓発

		取組	アウトプット	
9	★	「医療・介護おたすけマップ」を普及・啓発	リーフレット配布数	R6：771 R7：
10	★	コーディネーターによる「在宅医療・介護等に関する出前講座」を実施	開催数（人数）	R6：3(99) R7：
11		在宅医療・介護サービスパンフレットを普及啓発	配布数	R6：233 R7：

D4 入退院支援連携に関する相談に対応できる体制を整備

		取組	アウトプット	
12	★	入退院支援連携に関する相談対応を実施	相談件数	R6：6 R7：

D5 在宅医療の人材確保

		取組	アウトプット	
13	★	（再掲）在宅医療同行訪問研修を実施※	参加事業所数（人数）	R6：2(2) R7：

※令和8年度より在宅医療に必要な連携を担う拠点事業へ移行

D6 医療ニーズのある在宅療養者への多職種連携体制を構築

		取組	アウトプット	
14	★	医療ニーズのある市民の短期入所生活介護の実態把握のためのサービス提供者との意見交換会を開催	開催数（人数）	R8以降
15		訪問歯科診療のニーズに関する実態把握のための歯科医師会との意見交換会を開催※	開催数（人数）	R8以降
16		医療用麻薬の提供体制に関する薬剤師会との意見交換会を開催※	開催数（人数）	R8以降
17		精神科訪問診療のニーズに関する実態把握のための精神科病院との意見交換会を開催※	開催数（人数）	R8以降
18		精神科訪問看護のニーズに関する実態把握のための訪問看護ステーションとの意見交換会を開催※	開催数（人数）	R8以降
19	★	地域密着型サービス体制整備担当課との意見交換会を開催	開催数（人数）	R8以降
20	★	ケアマネジャーとかかりつけ医との連携に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R8以降

※令和8年度より在宅医療に必要な連携を担う拠点事業へ移行

D7 医療ニーズのある介護施設入居者への多職種連携体制を構築

		取組	アウトプット	
21		介護施設向けちむぐくルール～医療・行政との連携ポイント集の普及啓発	配布数	R6： R7：
22	★	介護施設と協力医療機関に関する意見交換会を開催＊県医師会	開催数（人数）	R7以降
23		喀痰吸引等研修のニーズに関する実態把握のための介護施設との意見交換会を開催	開催数（人数）	R7以降
24	★	介護施設向け病院認定看護師の出前講座のための意見交換会を開催	開催数（人数）	R7：1（5）

D8 認知症支援網の構築

		取組	アウトプット	
25	★	認知症の支援に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R6：2(67) R7：
26	★	認知症（疑い含む）に関する医療相談一覧を周知する	開催数（人数）	R6： R7：

D9 自らSOSを発信しない未治療または治療中断の市民へのアウトリーチ体制を構築

		取組	アウトプット	
27	★	アウトリーチ体制に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R8以降

D10 日常の療養支援に関する相談に対応できる体制を整備

		取組	アウトプット	
28	★	日常の療養支援支援に関する医療・介護関係者への相談対応を実施する	相談件数	R6：38 R7：

番号 C　初期アウトカム

C1 病院と在宅医療・介護関係者との連携が強化されている

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C1-1	B	「てぃーあんだーるーる～入退院支援連携コンセンサスブック～」が活用され役立っている割合			—	—
C1-2	A	介護支援専門員が入退院連携が良くなったと回答した割合	（R5） 13.5	（R6） 30.0	—	—
C1-3	A	病院退院支援部門が入退院連携が良くなったと回答した割合			—	—
C1-4	A	介護支援専門員・病院退院支援部門が身寄りのない方の入退院がスムーズになったと回答した割合				
C1-5	C	1日の退院患者1人あたりの退院調整部門に配置されている従事者数（看護師）		0.3	0.4	0.4
C1-6	C	1日の退院患者1人あたりの退院調整部門に配置されている従事者数（MSW）（社会福祉士を含む）		0.4	0.4	0.4

C2 病院と在宅医療・介護関係者が、入退院に関わる知識、スキルを習得できている

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C2-1	A	多職種連携研修会でマイスターの資格を取得した人数	3	2	—	—
C2-2	A	在宅医療同行訪問研修後に在宅移行・連携が良くなったと回答した割合（追跡調査）			—	—
C2-3	B	介→医研修後アンケートで「理解できた」と回答した割合			—	—
C2-4	B	医→介研修後アンケートで「理解できた」と回答した割合			—	—
C2-5	B	多職種連携研修後アンケートで「理解できた」と回答した割合			—	—

C3 地域住民や専門職が、在宅医療・介護について理解し、必要なサービスを選択することができる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C3-1	A	自宅での医療ケア受診の認知	—	（R4） 60.5	—	—
C3-2	B	「医療・介護おたすけマップ」のアクセス数	39,502	—	19,012	—
C3-3	B	在宅医療・介護等に関する出前講座で「理解できた」と回答した割合			—	—

C4 医療・介護専門職が、効果的な入退院支援ができる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C4-1	B	入退院支援に関する相談支援完了率	100	100		

C5 医療・介護関係者が在宅分野へ新規参入し、人材が確保されている

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C5-1	A	在宅医療同行訪問研修参加後、新規参入者数				

C6 医療ニーズのある在宅療養者が、疾患、重症度に応じた医療・ケアが受けられる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C6-1	C	訪問診療を実施している病院数		1.9	2.2	1.6
C6-2	C	訪問診療を実施する一般診療所数	7.3	6.8	6.8	11.0
C6-3	C	在宅療養支援診療所数	7.5	8.2	6.1	7.8
C6-4	C	訪問看護事業所数【医療保険】（訪問看護ステーション）		17.7	16.0	9.3
C6-5	C	在宅療養支援歯科診療所数		2.5	2.4	4.7
C6-6	C	在宅療養後方支援病院数		0.8	0.6	0.3
C6-7	C	地域包括ケア病床数		49.4	51.8	53.5
C6-8	C	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（事業所数）		1.3	0.5	2.0
C6-9	C	（看護）小規模多機能型居宅介護（事業所数）		11.4	10.6	10.0
C6-10	C	訪問介護（事業所数）		15.2	19.7	17.5

C7 介護施設入居者が、疾患、重症度に応じた医療・ケアが受けられる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C7-1	B	ちむぐくルール～医療・行政との連携ポイント集の普及率				
C7-2	A	協力医療機関との連携率				
C7-3	A	喀痰吸引に常時対応可能な施設数		36		
C7-4	A	7項目以上の医療処置に常時対応可能な施設数（10人未満）		35		
C7-6	C	施設サービス定員数（85歳以上人口千人あたり）（人）	118.6	109.9	143.5	156.8
C7-7	C	居住系サービス定員数（85歳以上人口千人あたり）（人）	57.6	59.2	46.6	75.0

C8 認知症の人が、必要な支援に早期に繋がり継続的な支援が受けられる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C8-1	B	認知症状で支援により医療に繋がった件数（うち医療相談ツールを用いて支援に繋がった件数）			—	—
C8-2	A	地域支援者が認知症支援の連携が良くなったと回答した割合			—	—
C8-3	A	サポート医が認知症支援の連携が良くなったと回答した割合			—	—
C8-4	B	初期集中支援チームへの相談件数（うち活動件数）				
C8-5	B	専門医相談件数				
C8-6	B	認知症サポート医登録者数				

C9 自らSOSを発信しない未治療または治療中断の市民が、早期に療養支援を受けることができる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C9-1	A	アウトリーチにより病院・診療所に繋がった数				
C9-2	A	アウトリーチ後に在宅医療サービスに繋がった数				

C10 医療・介護専門職が、効果的な日常の療養支援ができる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C10-1	B	日常の療養支援に関する相談支援完了率	100	100	—	—

番号 B　中間アウトカム

B1 入退院時、本人や家族の不安が軽減され、円滑に在宅生活に移行することができる。

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
B1-1	A	退院者に占めるもとの居所（入院前にいた居所）に退院した人の割合 ＊医療機関の協力が必要				
B1-2	A	入退院支援において患者、家族が不安なく生活に戻ることができた割合				
B1-3	B	退院支援（退院調整）を受けた患者数＊		4,796.3	3,890.7	2,135.6
B1-4	B	介護支援連携指導を受けた患者数＊		153.3	191.8	184.4
B1-5	B	退院時共同指導を受けた患者数（入院）＊		82.1	59.3	31.9
B1-6	B	退院後訪問指導を受けた患者数＊		24.1	13.2	7.8

＊南部医療圏

B2 市民の誰もが、住み慣れた場所で日常的に安心して療養生活を続けることができる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
B2-1	B	訪問診療を受けた患者数＊		8,451.4	6,601.6	11,422.0
B2-2	B	訪問歯科診療を受けた患者数＊		866.3	544.1	1,333.0
B2-3	B	訪問看護（介護保険）利用者数	21.7	33.2	28.0	37.2
B2-4	B	居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導のうち薬剤師が行うもののレセプト件数		（R4） 1,337	（R4） 2,325	（R4） 5,153
B2-5	B	訪問リハビリテーション　利用者数	8.2	7.0	6.3	7.1
B2-6	B	在宅患者訪問栄養食事指導料		（R4） 10.4	—	（R4） 100
B2-7	B	訪問介護　利用者数	35.1	41.7	42.5	52.2
B2-8	B	短期入所生活介護利用者数	5.9	（R5） 7.1	7.9	14.5
B2-9	B	定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者数（85歳以上人口千人あたり）	1.7	1.9	0.8	6.1
B2-10	B	看護小規模多機能型居宅介護　利用者数（85歳以上人口千人あたり）	21.0	18.6	18.1	20.1
B2-11	A	ケアマネジャーが主治医との調整や連携に困難を感じる割合	（R4） 42.0%		—	—
B2-12	A	今後の在宅生活の継続に向けて、介護者が不安に感じることは特にない	（R4） 6.9	（R7） 5.0%	—	—
B2-13	A	今後も働きながら問題なく介護を続けていけると回答した割合	（R4） 17.5	（R7） 23.4%	—	—
B2-14	B	認知症対応力向上研修受講人数				

＊南部医療圏

番号 A　分野アウトカム

A1 医療と介護の両方を必要とする状態の市民が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる

		指標項目	那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
A1-1	A	自宅から施設への居所変更率（低下を目指す）		65.2	73.9	65.0
A1-2	A	居所変更率（自宅等での死亡の割合）（向上を目指す）		34.8	26.1	35.0
A1-3	A	要介護２以下の施設から施設等への居所変更率（低下を目指す）		15.5	10.7	13.7
A1-4	A	施設から退所者に占める死亡退所の割合（向上を目指す）		26.7	40.8	52.9

番号	D　個別取組

番号	C　初期アウトカム

番号	B　中間アウトカム

番号	A　分野アウトカム

急変時連携

D11 市民の急変時に備え情報共有ツールや連携体制を整備

番号		取組	アウトプット	
29		那覇市版緊急連携シートの普及啓発活動	活動数（人数）	R6：2(62) R7：
30		那覇市社会福祉協議会と那覇市版緊急連携シートの普及に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R6：3 R7：
31		介護施設と那覇市版緊急連携シート（施設用）の普及・連携に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R6：2(80) R7：
32		消防局と那覇市版緊急連携シート（施設用）の連携に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R6：1 R7：
33	★	病院と那覇市版緊急連携シート（施設用）の連携に関する意見交換会を開催	開催数（人数）	R6：2 R7：

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C11		市民の情報が急変時に即時共有され、関係者間がスムーズに連携できている				
C11-1	B	那覇市版緊急連携シートの活用件数	（R5） 19	（R6） 11	—	—
C11-2	B	那覇市版緊急連携シート（施設用）の活用件数			—	—

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
B3		急変時、市民が自身の意思を踏まえた早期治療を受けることができる				
B3-1	A	急変時に市民の意思がスムーズに情報共有できた件数				
B3-2	A	往診を受けた患者数＊		1,177.6	957.7	1,461.4
B3-3	B	夜間・休日・深夜の往診を受けた患者数＊		276.4	252.5	380.6
B3-4	B	有料老人ホームからの救急搬送数（軽症）	（R元） 836 （210）	（R4） 827 （179）	—	—
B3-5	A	介護老人福祉施設からの救急搬送数（軽症）	（R元） 204 （26）	（R4） 280 （59）	—	—
B3-6	A	介護老人保健施設からの救急搬送数（軽症）	（R元） 60（9）	（R4） 79(13)	—	—
B3-7	A	グループホームからの救急搬送数（軽症）	（R元） 51（9）	（R4） 80(23)	—	—
B3-8	B	配置医師緊急時対応加算算定者数（特養）				
B3-9	B	緊急時訪問介護加算算定者数（訪介）				
B3-10	B	緊急時居宅カンファレンス加算算定者数（CM）				

＊南部医療圏

D12 急病センターから速やかに在宅医療に繋がる体制を構築

番号		取組	アウトプット	
34		急病センターと急性期在宅の体制整備のための会議開催※	会議開催回数	R8以降

※在宅医療に必要な連携を担う拠点事業

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C12		24時間、多職種連携の体制ができている				
C12-1	C	往診を実施している病院数		1.4	1.8	0.9
C12-2	C	往診を実施している診療所数	7.1	6.5	5.1	10.4
C12-3	C	24時間体制を取っている訪問看護ステーション従業者数		51.9	41.6	32.7
C12-4	C	24時間対応可能な薬局数		5.7	6.0	12.3

D13 介護施設職員を対象に救急の適切利用に必要な疾患知識・スキルが高い人材を育成

番号		取組	アウトプット	
35	★	介護施設職員へ救急の適正利用のための疾患に関する研修会を開催	開催数（人数）	R6：2（80） R7：

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C13		介護施設職員が、救急の適正利用に必要な疾患知識やスキルを習得できている				
C13-1	B	研修後アンケートで「理解できた」と回答した割合				

D14 急変時に関する相談に対応できる体制を整備

番号		取組	アウトプット	
36	★	急変時の対応に関する医療・介護関係者への相談対応を実施	相談件数	R6：1 R7：

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C14		医療・介護専門職が、効果的な急変時連携ができる				
C14-1	B	急変時連携に関する相談支援完了率	100	100		—

看取りに関する連携

D15 市民に対しACPに関する普及啓発

番号		取組	アウトプット	
37	★	市民向け地域包括ちゅいしーじー講習会（ACP普及啓発）の開催	開催数（人数）	R6：2(62) R7：
38	★	コーディネーターによるACP出前講座の開催（ちゅいしーじー人生会議すごろく等）	開催数（人数）	R6：14 （164） R7：
39	★	ラジオ放送（ハッピーアイランド～人生会議スペシャル～）での普及啓発	実施数（アンケート回答人数）	R6：1(136) R7：1
40	★	協働大使等、市民代表とのACPの普及啓発に関する意見交換会の開催	開催数（人数）	R7：0

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C15		市民が、自らの終末期医療・ケアを選択出来る体制が整っている				
C15-1	B	市民向け地域包括ちゅいしーじー講習会で「ご自身の治療やケアについてご家族や周囲の方や医療者などと話したい」と回答した割合			—	—
C15-2	B	すごろくゲーム等による出前講座で「ご自身の治療やケアについてご家族や周囲の方や医療者と話し合いたい」と回答した割合		（R6） 79%	—	—
C15-3	B	ラジオ番組の視聴者のACPについて「よく知っている」と回答した割合		（R6） 35%	—	—
C15-4	C	在宅看取り（ターミナルケア）を実施している病院数		0.8	0.8	0.4
C15-5	C	看取り（ターミナルケア）を実施している療所数		2.7	1.9	2.9
C15-6	C	ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数【介護保険】		—	2.1	5.9
C15-7	C	24時間対応可能な薬局数（再掲）		5.7	6.0	12.3

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
B4		人生の最終段階において、市民が望む場所で望む医療・ケアを受けることができる				
B4-1	B	在宅ターミナルケアを受けた患者数		20.8	16.4	21.3
B4-2	B	看取り介護加算の算定件数（特養、GH、特定）				
B4-3	B	配置医緊急時対応加算算定者数（特養）				
B4-4	B	ターミナルケア加算算定者数（訪看護、老健、定巡、看多機）				
B4-5	B	ターミナルケアケアマネジメント加算算定者数				
B4-6	A	自宅での医療ケア受診の認知（再掲）	（R4） 60.5%		—	—
B4-7	A	終末期の医療、介護、延命に関する要望を家族等に伝えている率	（R4） 36.1%		—	—
B4-8	A	希望する終末期の居所で病院の割合	（R4） 21.8%			
B4-9	A	介護関連施設で看取りができた件数				

D16 医療・介護関係者を対象にACPの知識・スキルが高い人材を育成

番号		取組	アウトプット	
41	★	支援者向け地域包括ちゅいしーじー講習会（ACP普及啓発）の実施	開催数（人数）	R6：1(53) R7：
42	★	看護専門学校でACPに関する講義	開催数（人数）	R6：109 R7：114
43	★	介護施設職員向けACPセミナーの開催	開催数（人数）	R6：0 R7：0

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C16		医療・介護関係者が、ACPを実践できる知識・スキルを習得している				
C16-1	A	ACPが実践できる医療・ケア従事者数（うちちゅいしーじー講習会受講の有無）			—	—
C16-2	B	支援者向け地域包括ちゅいしーじー講習会で「ACPを意識しながら支援できそう」と回答した割合			—	—
C16-3	B	看護専門学校でのACPに関する講義で「ACPについて理解できた」と回答した割合		（R7） 63%		
C16-4	B	介護関連施設でのACPに関する講義で「ACPについて理解できた」と回答した割合				

D17 ACPの情報共有・連携の基盤整備

番号		取組	アウトプット	
44	★	市民、医療・介護関係者とACPの情報共有・連携に関する意見交換会の開催	開催数（人数）	R7：

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C17		医療・介護関係者間が、市民のACPに関する情報を切れ目なく引き継ぐ体制ができている				
C17-1	A	支援者引き継ぎの際、関係者間でＡＣＰの情報共有を行った件数			—	—

D18 介護施設で終末期ケア・看取りケアができる体制を構築

番号		取組	アウトプット	
45	★	介護関連施設への終末期ケア・看取りに関する出前講座の開催	開催数（人数）	R7：

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C18		住み慣れた介護施設で、市民が望めば、終末期ケア、看取りケアを受けることができる				
C18-1	A	終末期ケア、看取りに取組む介護施設数			—	—

D19 看取りに関する相談に対応できる体制を整備

番号		取組	アウトプット	
46	★	看取りの対応に関する医療・介護関係者への相談対応を実施	相談件数	R6：0 R7：

指標項目			那覇市 直近の前年	那覇市	沖縄	全国値
C19		医療・介護専門職が、効果的な看取り連携ができる				
C19-1	B	看取りに関する相談支援完了率	0	0		